

# 教育計画業務委員会開催！

2026年3月26日、教育計画の業務委員会が開催され、2026年社員教育について会社より説明がされました。国労としては必要な要員を確保して、十分な教育を行うことを強く主張しました。

## 1. 2026年度の主な取組み

### (1) 教育機会の充実による社員の能力の更なる向上

人材育成の基本理念である「規律」・「技術力」・「一体感」を引き続き醸成していくとともに、変革・挑戦を担う人材として、視座高く、部門横断的に課題解決ができる多様な人材を質・量の両面から充足できるように育成する。中央新幹線を含めた3世代の鉄道事業の運営、経営体力の再強化に向けた様々な経営課題を見据え、それぞれの職責に応じた識見、技術力、マネジメント力を磨く研修等を実施するとともに、新人事・賃金制度を踏まえ、社員全員がチャレンジ精神と高い意欲を持って自律的に生産性の高い業務遂行ができるよう、組織を牽引する管理者層への教育機会を充実する。

- ① LMS（学習管理システム）を教育プラットフォームとして活用した教育研修の実施
- ② 経営環境の変化に対応する教育施策の展開
- ③ マネジメント力の向上を図る研修の実施
- ④ プロフェッショナル職の教育体系のブラッシュアップ
- ⑤ 人材ポートフォリオの多様化に資する研修等の実施
- ⑥ 「One STEP」活動・提案活動の推進

### (2) 「安全意識」、「規律・規範意識」の更なる醸成

当社の経営の根幹である安全の重要性、当社社員に求められる規律・規範意識に基づく自律的な行動を定着させるための教育を繰り返し実施する。

- ① 新入社員研修等における教育
- ② 各種集合研修における教育

### (3) 職場内・組織間における対話の量と質の向上

社員一人ひとりが活き活きと働ける職場環境を構築し、業務成果のスピードアップ、レベルアップを実現するため、各種研修において、ディスカッション等のカリキュラムを充実させ、対話力や他者の考えを受容する姿勢を磨き上げる。

職場内・組織間における対話の量と質の向上には、特に管理者層がキーマンとなることから、管理者層を対象とした研修等において、ポイントや留意点の解説等、実践的な教育を行う。

### (4) 若手社員の着実な育成

当社を取り巻く環境の急速な変化や技術の高度化、業務改革の推進等を踏まえ、若手社員の着実な成長に資する教育を実施する。

- ① N-OJTのブラッシュアップ
- ② 集合研修による技術教育の充実
- ③ 自己啓発による補完

### (5) 総合研修センターを活用したJR東海グループとしてのレベルアップ

JR東海グループ全体の社員教育の拠点である総合研修センターの人材や設備を活用し、グループ全体の教育のレベルアップに取り組むとともに、グループとしての一体感の醸成を図る。

- ① 当社主催研修へのグループ会社の参加促進
- ② グループ会社の教育機会の拡大

詳細については、国労東海HP・交渉情報を参照願います！

# 国労東海かべ新聞

国鉄労働組合東海本部 編集責任者：教宣部長